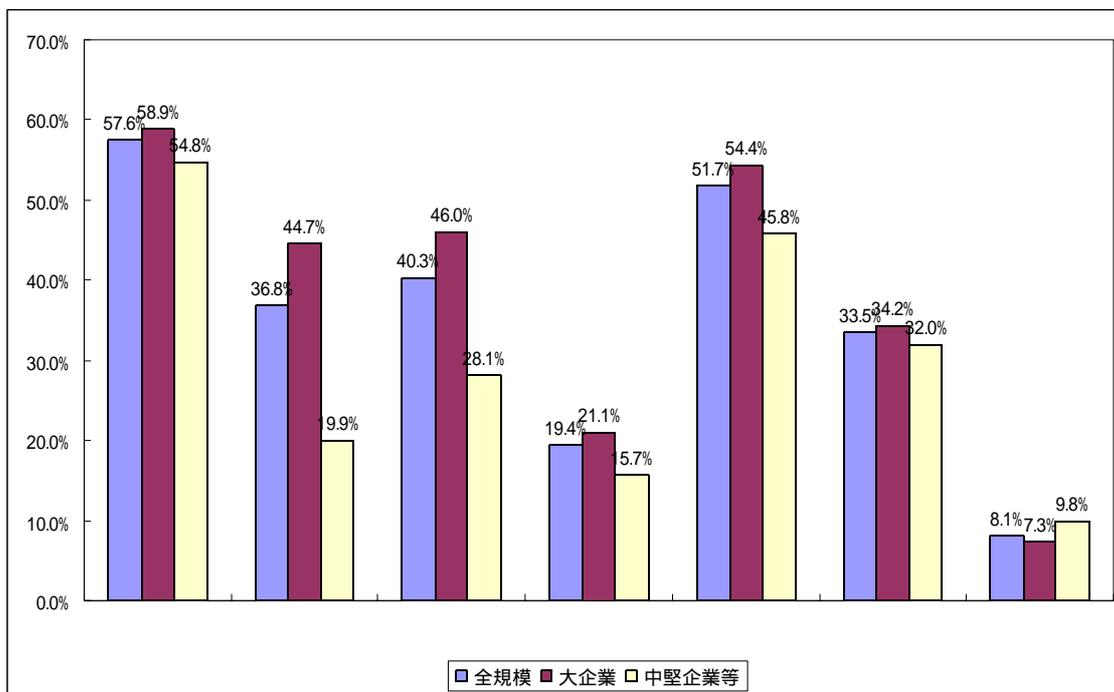


17 - 4 リスクマネジメントについて

a . リスクマネジメント体制について

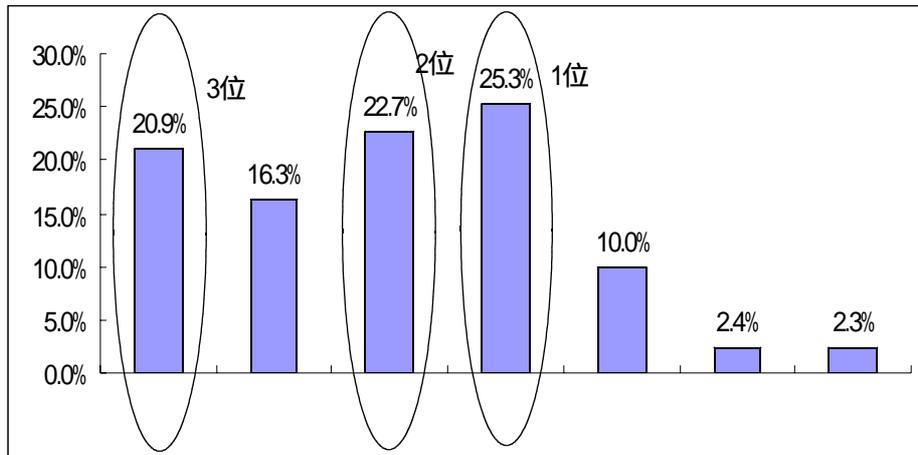
(複数回答)



有効回答企業数 1,124 (うち大企業 768、中堅企業等 356)

- 社長や取締役が自らリスクマネジメント体制作りに参画している
- 取締役クラスが主導するリスク委員会等を設置している
- 会社のリスクマネジメントを統括する部署がある
- 外部専門家、コンサルタントを活用してリスクマネジメント体制の強化に努めている
- 全社的に統一的な基準でリスクマネジメントを行おうとしている
- 各事業部門が状況に応じてそれぞれの基準でリスクマネジメントを行おうとしている
- その他

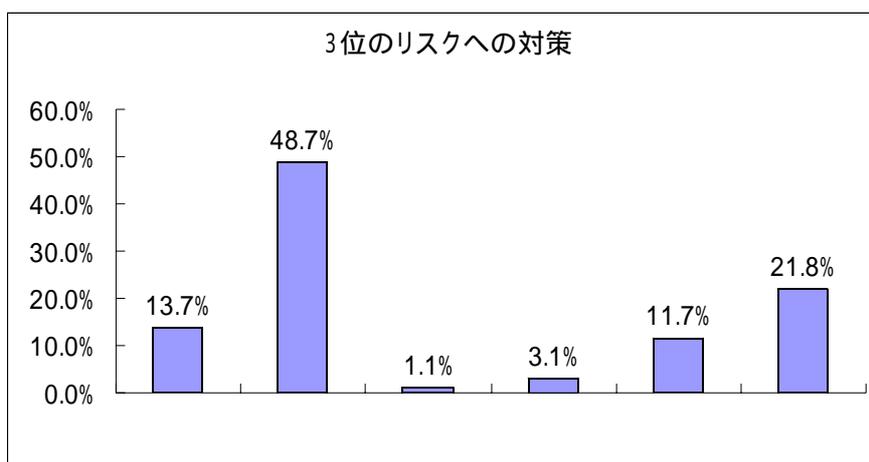
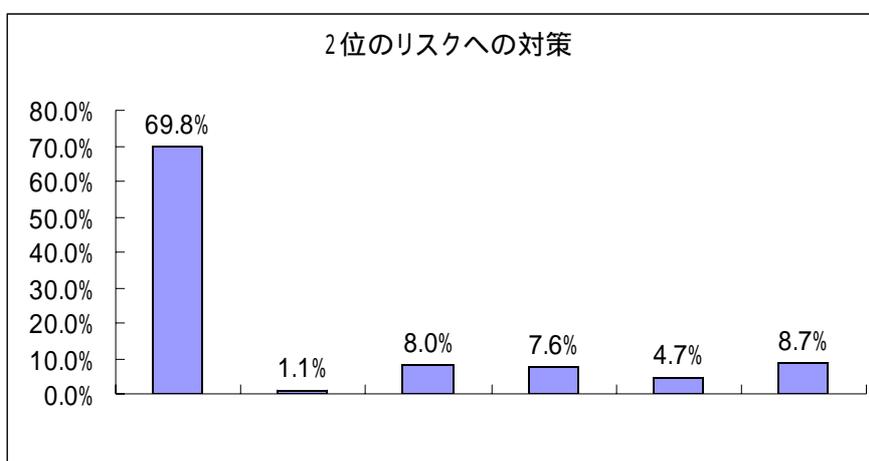
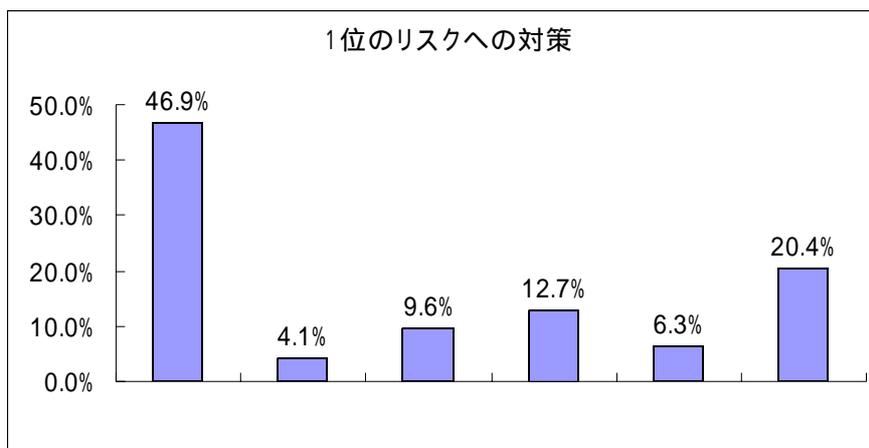
b . 事業活動に大きな影響を与えると思われる（関心の高い）リスクファクター



有効回答企業数 1,135

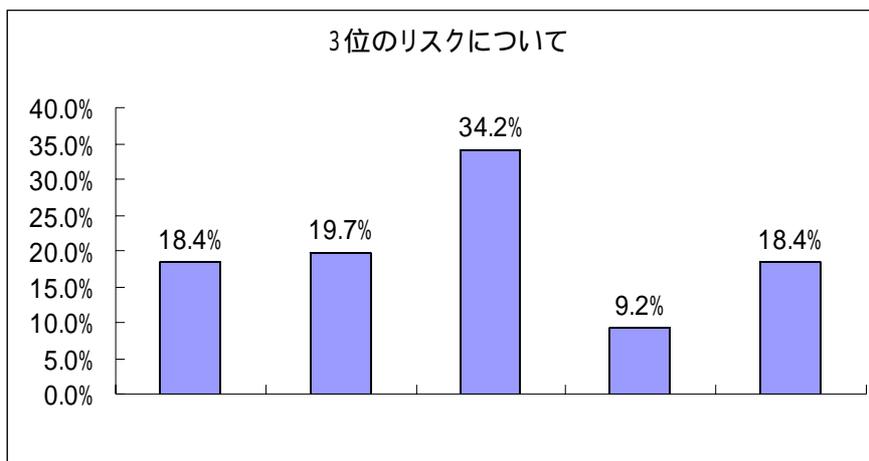
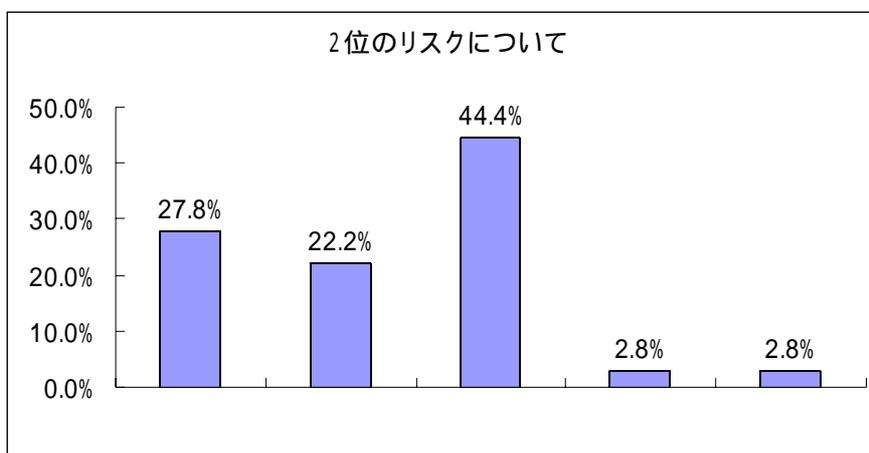
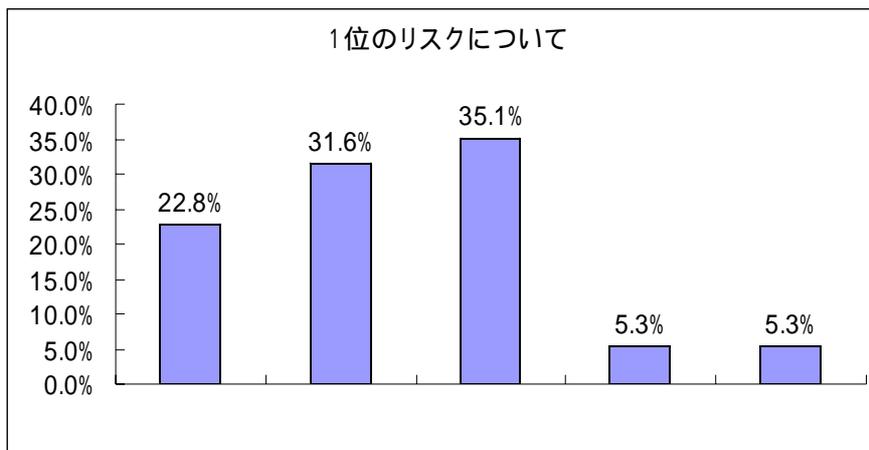
- 財務リスク（年金債務、資金繰り、為替・原料価格・土地価格の変動等）
- 信用リスク（取引先与信、決済、カントリーリスク等）
- 業務・操業リスク（人的エラー、不法行為、情報システムリスク等）
- 技術・製品要因リスク（製品瑕疵、競合商品等）
- 自然要因リスク
- 風評リスク
- その他

c . bで影響が大きいとされたリスクに対する対策について



- リスク管理マニュアル、ガイドラインの整備
- 金融手法（保険等を含む）を活用したリスク分散
- 設備等の多重化分散化
- リスク専門人材の育成
- 特に対策を講じていない
- その他

d . cで影響が大きいとされたリスクに対して対策を講じていない理由



経済的・人的コスト負担が大きい
ノウハウがない
対策を講じるべく準備中である。

必要性を感じていない
その他